

行政手続きのDX	人材育成・確保
デジタルガバメント	サービスデザイン
デジタルデバイド	新技術活用
スマートシティ	デジタル予算

1. 都市基礎データ	国名	都市名	人口	面積
	オランダ	オランダ全域	1,770万人(2022年)	33,670km <sup>2</sup>

## 2. 取組内容

### ■ 取組の背景

- 2018年に策定、以降継続的に改定されているThe Dutch Digitalization Strategy(DDS)に基づいて、デジタル予算の設定・各種施策の推進を実施。
- DDSではAI、データ共有・利活用、包摂性(デジタルデバイド対策)、接続性、レジリエンス、デジタルガバメントの6つをテーマとして、施策化を実施。

### ■ 具体的な取組

- 包摂性の向上(デジタルデバイド対策)  
教育、職業訓練を通じたデジタル関連のケイパビリティの向上施策およびその背景となるアジェンダや法制度の整備。
- デジタルレジリエンスの強化  
デジタルサービスへの依存度の高まりに合わせたレジリエンス強化を重要なアジェンダに組み込んでおり、サイバー犯罪に関するルール策定、関連の知識・対策の展開、ICT製品・サービスのセキュリティに係る法整備等を推進。

## 3. 関係機関

- オランダカリキュラム開発協会 (Netherlands Institute for Curriculum Development; SLO)：共同でデジタル関連カリキュラムの策定を支援

## 4. 取組の結果・効果

### ■ 現在までに得られた効果

- オランダカリキュラム開発協会と連携し、デジタルリテラシーを主要な分野として教育カリキュラムに挿入。教育課程以降も職業訓練等を通じて生涯習得機会が得られるようパイロットプロジェクトの実施や4,800万€規模のファンドと連携した**補助金制度**等を導入。
- レジリエンスを高める取り組みの一環として、**EUサイバーセキュリティ法**の提唱に初期から参加し、また欧州の使用許容デジタル機器の技術的水準策定にも、貢献。

### ■ 今後期待される効果

- より早期のDXが要求される**中小企業**に焦点を当てた取り組みも試行されており、**産官学連携**のもとの人材育成が進められている。今後はさらに“産”においてデジタルを軸に分野横断的なパートナーシップを形成し、品質の高いデジタル人材の育成が期待される。

## 5. 東京都への応用の可能性(選定理由)

人口規模、ICT関連予算規模(約2,800億円)について東京都と類似性を有している一方、コア・プロジェクトに据えられた項目は「シントセイ」と比較しても一定の差異が認められるため、背景の課題観等を捉えることで、今後の都政策のアップデートの参考となる。

## 6. 参考URL

Netherlands Digital  
<https://www.nederlanddigitaal.nl/english/dutch-digitalisation-strategy-2.0>